

2004年1月24日

キンメ治具への仕掛けの巻き方について

1. (A) にサルカンを通す（幹糸を結んである方）
2. 幹糸を向こう側から（D）に掛け、（B）～（D）の順に巻いていく。
3. （D）の所で枝スの長さより短くなるまで2. の手順を繰り返す。
4. 枝スの長さより幹糸の長さが短くなった段階で、（D）の個所の木枠の背で幹糸を指で押さえる。
5. 枝スの先端の針を（A）に掛ける、針先は手前に向くように通す事。
6. 枝スを向こう側から（D）から（C）（D）に廻す。
7. そこで、指で押さえていた幹糸を交差させ、（B）に掛け、幹糸を（D）の方向に引く。
8. 幹糸を（B）に掛け・・・以下は上記2. ～7. を繰り返す。

文書だけでは理解しにくいので、別ページで手順を写真入りで紹介する。

作成 瀬川 聡

複製厳禁
著作権所有者